

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 10 月 11 日(2023.10.11)

【公開番号】特開 2022-71627(P2022-71627A)
【公開日】令和 4 年 5 月 16 日(2022.5.16)
【年通号数】公開公報(特許)2022-085
【出願番号】特願 2020-180691(P2020-180691)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 10 月 2 日(2023.10.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

複数の図柄を変動表示可能な表示手段を備える遊技機であって、
複数の図柄が各変動表示領域内で変動表示されると、第 1 演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を変化させずに各図柄を同一線上に揃える一方、前記第 1 演出モードとは異なる第 2 演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を不規則に変化させて各図柄を前記第 1 演出モードにおける前記同一線上に揃えない演出を実行可能であり、

30

前記演出では、

前記第 1 演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がない一方、

前記第 2 演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がある、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0008】

40

[適用例 1]

複数の図柄を変動表示可能な表示手段を備える遊技機であって、
複数の図柄が各変動表示領域内で変動表示されると、第 1 演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を変化させずに各図柄を同一線上に揃える一方、前記第 1 演出モードとは異なる第 2 演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を不規則に変化させて各図柄を前記第 1 演出モードにおける前記同一線上に揃えない演出を実行可能であり、

50

前記演出では、

前記第 1 演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がない一方、

前記第2演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がある、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50